

## ふしぎなたね

片岡 輝

どこからきたのかわからない  
くろいぼうしのおじさんが  
ちいさなたねをもってきた  
よくひのあたるつちのなか  
うめてたくさんみずをやり  
だいじにそだててやるんだよ  
それだけいとおじさんは  
なぜといっしょになくなる

なんのたねかはわからない  
くろいぼうしのおじさんの  
ちいさなたねをまいてみた  
よくひのあたるはるのひに  
うめてたくさんみずをやり  
だいじにそだててやりますと  
ちいさなあおいくさのめが  
あるひとうとうかおだした

なんのめなのかわからない  
くろいぼうしのおじさんの  
ちいさなふたばのびていく  
よくひのあたるまどぎわで  
のびてたくさんはをつけた  
だいじにそだてているうちに  
つぼみがふたつげんきよく  
あるひ ひよっこりかおだした

なんのつぼみかわからない  
くろいぼうしのおじさんの  
ふたつのつぼみふくらんで  
つきよのぼんのまよなかに  
ぱっとひらいてはなさいた  
なんのはなかはわからない  
けれどもとってもいいかおり  
あさつゆあびてさいている

くろいぼうしのおじさんは  
あれからすがたをみないけど  
いつかどこかでまたあって  
たねのおれいをいいたいな  
すてきなはながさきました  
はながちったらたねができ  
こんどはわたしがそのたねを  
どこかのこどもにとどけまし  
よう